

=== パソコン用メールソフト Thunderbird のインストール・設定方法 ===

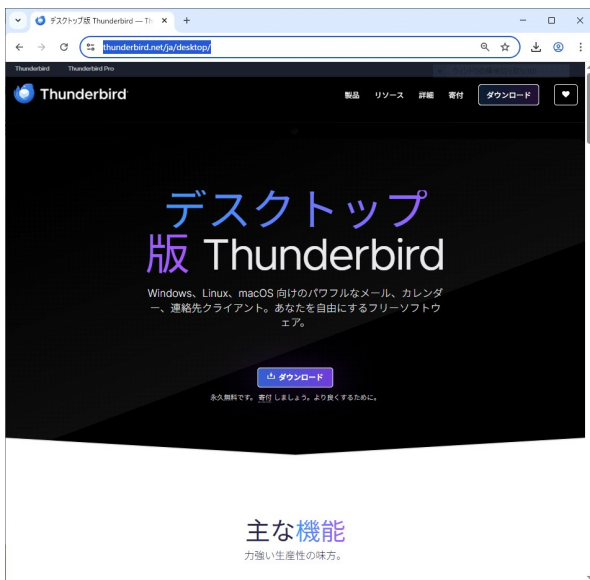
【 バーチャル・ドメインサービスをご利用のお客様へ 】

I 【POP3方式をお使いのお客様の場合】 1～6 ページをご参照下さい。

II 【IMAPをお使いのお客様の場合】 1～3、7～9 ページをご参照下さい。

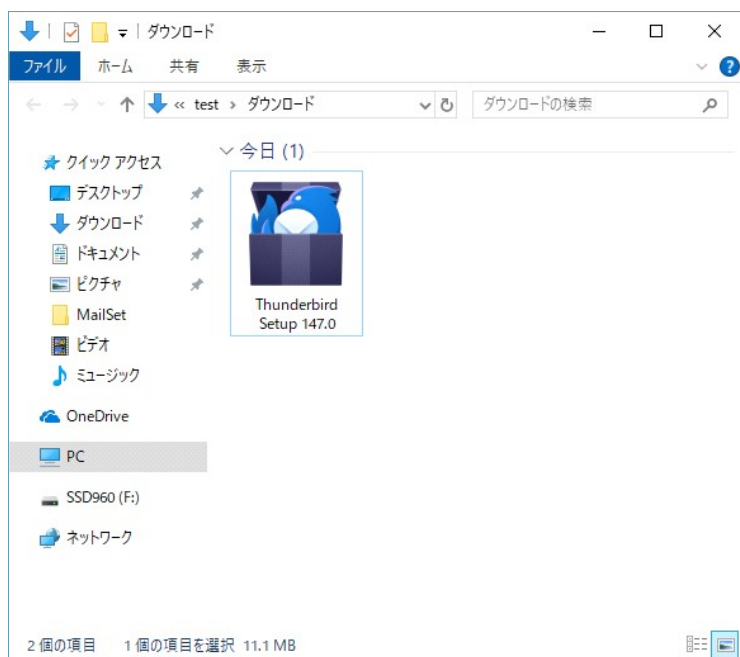
①ThunderBird のサイトよりダウンロードしてください。

<https://www.thunderbird.net/ja/desktop/>



②ダウンロードのボタンをクリックして、ダウンロードフォルダへ、

ThunderSetupアプリケーションをダウンロードします。クリックをして指示に従ってください。



③ インストールが完了しますと、スタートメニューにThunderbird のアイコンが登録されます。



④最初の起動時にメールのアカウントを作成する画面が現れます。

以下の入力してください。

あなたのお名前 : 任意のお名前

メールアドレス : メールアドレス 例 info@domain.tins.jp

パスワード : お送りしているpop3用のパスワード

を入力して「**手動設定**」ボタンをクリック。



⑤一旦下記の様な画面に移り変わります。

[※IMAPご利用のお客様は、7 ページ目へ](#)

[受信サーバー]

プロトコル : POP3

ホスト名 : mail. ご利用のドメイン名 (例 : mail.domain.tins.jp)

ポート番号 : 110

接続保護 : なし

認証方式 : 通常のパスワード認証

ユーザ名 : お送りしている pop3 ID

[送信サーバー]

ホスト名 : mail. ご利用のドメイン名 (例 : mail.domain.tins.jp)

ポート番号 : 587

接続の保護 : なし

認証方式 : 認証なし

ユーザ名 : pop3 id (そのまま結構です)

検索... CTRL + K

test@tins.ne.jp Thunderbirdの存続にご協 X アカウントのセットアップ X

パスワード  
●●●●●●●●

☒ パスワードを記憶する

手動設定

受信サーバー

プロトコル: POP3

ホスト名: mail.domain.tins.jp

ポート番号: 110

接続の保護: なし

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: user001

送信サーバー

ホスト名: mail.domain.tins.jp

ポート番号: 587

接続の保護: なし

認証方式: 認証なし

ユーザー名: user001

詳細設定

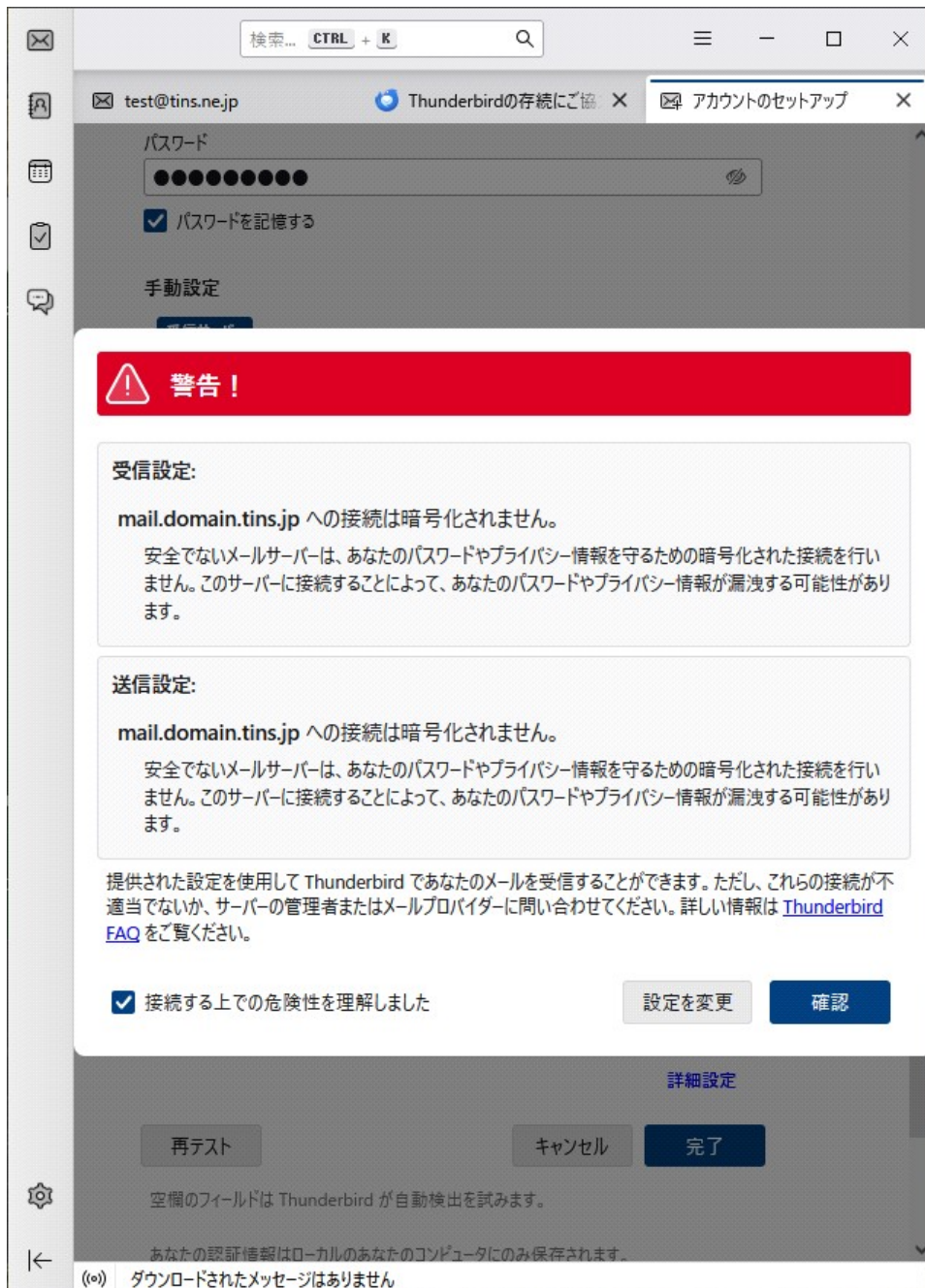
再テスト キャンセル 完了

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。

あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

ダウンロードされたメッセージはありません

⑥「完了」ボタンをクリックしますと警告の画面が現れますので、「確認」ボタンをクリックしてください。



これで メール登録が完了します。



使い方につきましては ネット・YouTube等にUpされているのでご参考下さい。

メール Thunderbird で検索ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=Da0420b1sTc>

## 【 IMAPをお使いのお客様の場合 】

上記 **3 ページ目「手動設定」以降** の設定を下記の様にしてください。

プロトコル : IMAP

ホスト名 : imap.tins.ad.jp

ポート番号 : 空白

接続の保護 : 自動検出

認証方式 : 自動検出

ユーザ名 : お送りしている pop3 id

[送信サーバー]

ホスト名 : imap.tins.ad.jp

ポート番号:空白

接続の保護 : 自動検出

認証方式 : 認証なし

ユーザ名 : そのまま



The screenshot shows the 'Manual Setup' (手動設定) window in Thunderbird. At the top, there's a search bar with 'CTRL + K' and a search icon. Below it, a password field is shown with dots, and a checkbox 'Remember password' (パスワードを記憶する) is checked. The 'Manual Setup' section is divided into 'Incoming Server' (受信サーバー) and 'Outgoing Server' (送信サーバー). For the incoming server, the protocol is IMAP, host is imap.tins.ad.jp, port is empty, connection security is 'Automatic' (自動検出), authentication is 'Automatic' (自動検出), and the username is user001. For the outgoing server, the host is imap.tins.ad.jp, port is empty, connection security is 'Automatic' (自動検出), authentication is 'None' (認証なし), and the username is user001. At the bottom, there are buttons for 'Retest' (再テスト), 'Cancel' (キャンセル), and 'Finish' (完了). The 'Retest' button is highlighted with a yellow rectangle. Below the buttons, there are two lines of text: 'Empty fields will be auto-detected by Thunderbird.' (空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。) and 'Your authentication information is stored only on your local computer.' (あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。). At the very bottom, a status bar shows '(0) Downloaded messages are not present' (ダウンロードされたメッセージはありません).

検索... CTRL + K

ローカルフォルダー Thunderbirdの存続にご協力ください X アカウント設定 X

パスワード

☒ パスワードを記憶する

手動設定

受信サーバー

プロトコル: IMAP

ホスト名: imap.tins.ad.jp

ポート番号:

接続の保護: 自動検出

認証方式: 自動検出

ユーザー名: user001

送信サーバー

ホスト名: imap.tins.ad.jp

ポート番号:

接続の保護: 自動検出

認証方式: 認証なし

ユーザー名: user001

詳細設定

再テスト キャンセル 完了

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。

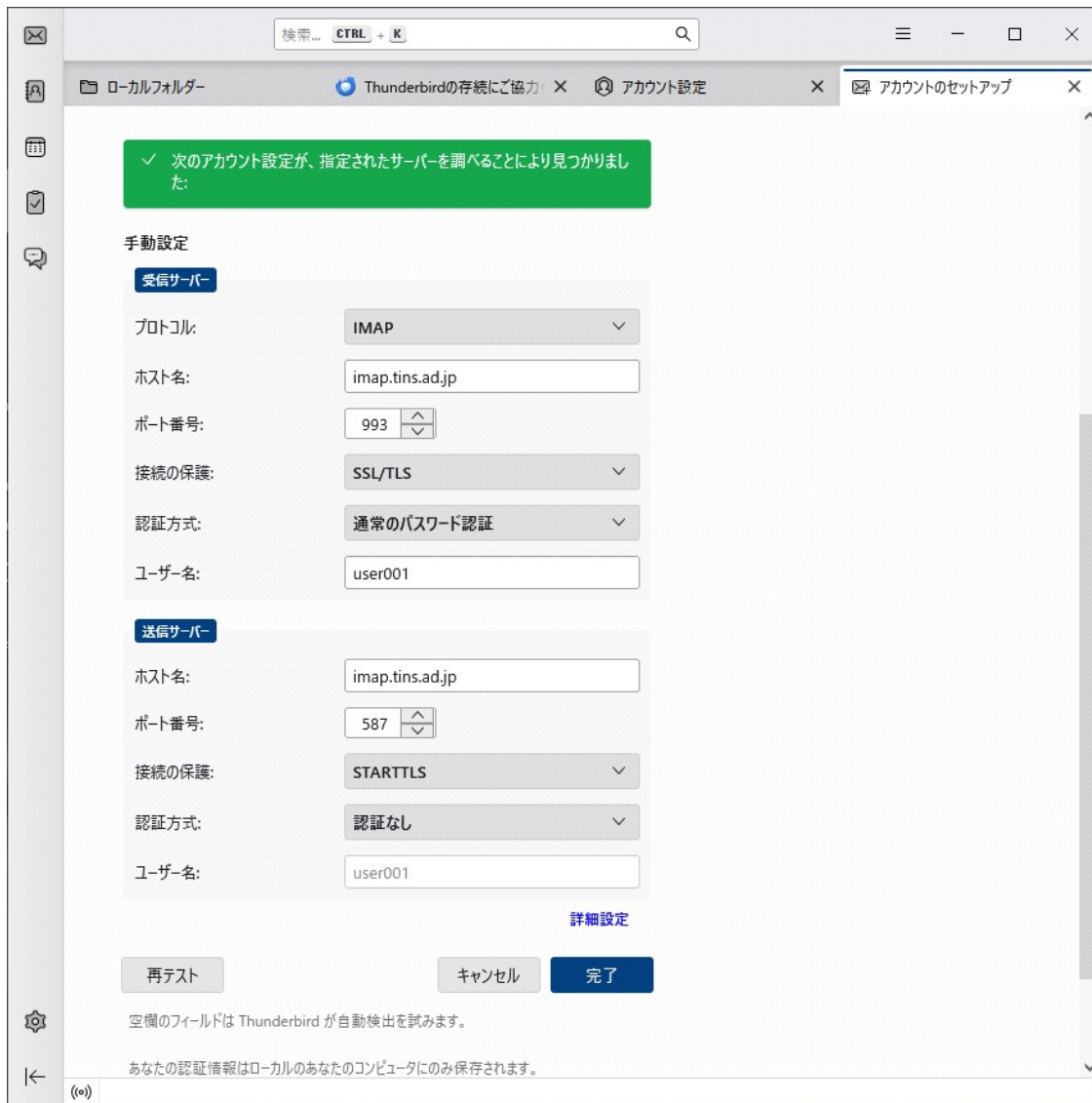
あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

(0) ダウンロードされたメッセージはありません

左下の「再テスト」ボタンをクリックします。

自動検出で設定が行われます。「完了」ボタンをクリックして終了して下さい。





以上となります。